

J Aバンク東京における地域密着型金融の取組状況（平成 27 年度）

J Aバンク東京（東京都内 J Aと東京都信用農業協同組合連合会）では、農業と地域社会に貢献するため、平成 25～27 年度 J Aバンク東京中期戦略に基づき地域密着型金融の推進に取り組んでまいりました。

平成 27 年度の地域密着型金融の取組状況について取りまとめましたので、ご報告いたします。

1 都市農業等地域の活性化のための融資を始めとする支援

J Aバンク東京は、地域における農業者との結び付きを強化し、地域を活性化するため、次の取組みを行っています。

(1) 農業融資商品の適切な提供・開発

各種プロパー農業資金を提供するとともに、農業近代化資金や日本政策金融公庫資金等の制度資金の取扱いを通じて、農業者の農業経営と生活をサポートしています。

平成 28 年 3 月末時点の農業関係資金貸出残高^(注1)は 2,020 百万円、日本政策金融公庫の受託貸付金^(注2)残高は 217 百万円を取扱っています。

(注)

- 1 農業関係資金とは、農業者および農業関連団体等に対する貸出金であり、農業生産・農業経営に必要な資金や、農産物の生産・加工・流通に係る事業に必要な資金等が該当します。
- 2 J Aバンク東京が農業者の窓口となり、日本政策金融公庫などの貸付金の受託取扱いを行っています。

【営農類型別農業資金残高】 単位 百万円

	平成 28 年 3 月末現在
農業	1,678
穀作	0
野菜・園芸	203
果樹・樹園農業	15
工芸作物	21
養豚・肉牛・酪農	46
養鶏・鶏卵	100
養蚕	0
その他農業	1,291
農業関連団体等	341
合計	2,020

(注)

- 1 「その他農業」には、複合経営で業種が明確に位置づけられないものおよび農業サービス業が含まれています。
- 2 「農業関連団体等」には、J Aや全農（経済連）とその子会社等が含まれています。

【資金種別農業資金残高】

単位 百万円

種 類	平成28年3月末現在
プロパー農業資金	1,544
農業制度資金	475
農業近代化資金	475
その他制度資金	0
合 計	2,020

(注)

- 1 「プロパー農業資金」とは、JAバンク原資の資金を融資しているうち、制度資金以外のものをいいます。
- 2 「農業制度資金」は、①地方公共団体もしくは日本政策金融公庫の資金をJAバンク東京が転貸で融資するもの、②地方公共団体が利子補給等を行うことでJAバンク東京が低利で融資するものを対象としています。
- 3 「その他制度資金」には、農業経営負担軽減支援資金などが該当します。

【農業資金の受託貸付金残高】

単位 百万円

種 類	平成28年3月末現在
日本政策金融公庫資金	217

(注) JAバンク東京では、主にJAを窓口として、日本政策金融公庫資金の受託貸付金を取り扱っています。

JAバンク東京は主要な農業関係の制度資金である、農業近代化資金の取扱いにおいてトップシェアとなっています。

【東京都の農業近代化資金の取扱いシェア】

農業近代化資金取扱いシェア
(平成28年3月末時点)



(2) 担い手のニーズに応えるための取組み

地域の農業者のニーズに応えるため、農業融資担当者が営農・経済部門等と連携しながら、農業融資に関する資金提案や経営相談対応等を実施しています。これを支える体制として、豊富な農業金融知識をもった農業融資の実務リーダーである「担い手金融リーダー」を、平成27年度末時点で都内14JAの本店に15名・信連本店に2名を配置しております。

また、JA系統独自の農業融資資格制度「JAバンク農業金融プランナー」を導入しており、有資格者は平成27年度末時点で都内に55名在籍しています。農業融資の実務に即した資格の取得を通じ、農業金融に関する知識・ノウハウの一層の充実を図り、多様化・専門化する農業者の金融ニーズに応えていくことを目的としています。

(3) 農業メインバンクCS調査の実施と結果の活用

JAの農業融資に対する率直なご意見・ご感想をお伺いすることを目的として、お客様満足度の計測（農業メインバンクCS調査）を行っています。

得られた結果を活用しながら、農業者の声により応えることが出来るよう、農業メインバンク機能の一層の強化に取り組んでいます。

2 担い手の経営のライフステージに応じた支援

JAバンク東京は、担い手をサポートするため、ライフステージに応じて、次の取組みを行っています。

(1) 次世代農業者の育成支援

新規就農者の経営と生活をサポートするため、青年等就農資金等を取り扱っています。

【新規就農者をサポートする資金の取扱い実績】

単位 件、百万円

	平成27年度 実行件数	平成27年度 実行金額	平成28年3月末 残高
青年等就農資金	4	15	15
その他	0	0	3
合計	4	15	18

(2) 農業法人とのネットワーク拡大

東京都農業法人協会、農林中央金庫とともに「第1回農業経営セミナー」（平成28年1月）を開催し、講演会による情報提供、各種支援事業の紹介を行いました。

また、東京都農業法人協会に対してファンドの紹介、支援事業・商談会のパンフレット交付を行い、都内農業法人との連携に努めております。

(3) 被災者等への支援

平成28年1月豪雪被害の被災農業者に対し、利子補給制度の活用による実質無利子での融資を通じて復興支援を行っております。

3 都市農業等地域育成への貢献

J Aバンク東京では、地域社会へ貢献するため、次の取組みを行っています。

(1) 食・農への理解促進

地域の小学生の農業に対する理解を促進するため、J Aバンク食農教育応援事業を展開し、農業に関する教材「農業とわたしたちの暮らし」の配布や農業体験学習の受入れ等に取り組んでいます。

教材「農業とわたしたちの暮らし」は、都内の公立・私立小学校1,379校の5年生を対象に117,614冊配布され、授業等において活用されています。

また、農業体験学習については、以下のとおり取り組んでおります。

【農業体験学習の活動内容】

J A名	活動名	活動内容
西東京	親子農業体験	田植え・稲刈り体験
にしたま	落花生の収穫体験学習	落花生の収穫体験
あきがわ	めぐりスクール	親子を対象とした農業体験
八王子	学童農園	小学5年生を対象とした農業体験
東京みなみ	夏休みこども村	農業体験および調理実習
町田市	学童農園設置事業	稲作体験
マインズ	農業体験	じゃがいもの種まき・収穫体験
東京みどり	稲作体験	稲作体験
東京みらい	ちびっこ農業教室	夏野菜の収穫体験
東京むさし	学童農園	収穫体験発表および収穫物の展示
東京中央	親子わくわく農業体験	親子を対象とした農業体験
世田谷目黒	季節の野菜を知る	夏野菜の栽培体験
東京あおば	夏休みこども村	長野県木島平村での2泊3日の農業体験、野菜収穫体験
東京スマイル	学校給食への食材提供	地場産野菜（小松菜）の提供

(2) 生産者と消費者をつなげる場の設置

生産者と消費者をつなげる交流イベント「東京農林水産フェア」（平成27年10月24日）において共催企業として参加・協力しております。

(3) 地域貢献事業への取組み

春に東京都が実施している「緑の東京募金」へ寄付することを目的とした、「緑がいっぱい定期貯金」を取扱い、お預入れいただいた額の一部となる 930 万円を寄付いたしました。

また、秋には「赤い羽根共同募金」もしくは J A 管内の各自治体へ寄付することを目的とした、「おもいやり定期貯金」を取扱い、お預入れいただいた額の一部を「赤い羽根共同募金」ならびに J A 管内の各自治体へ寄付いたしました。

緑がいっぱい定期貯金

お預入れいただいた額の0.03%相当額を「緑の東京募金」へ寄付いたします。
お客様の負担はございません。

店頭表示金利 **プラス年0.1%** 上乗せいたします。

取扱期間 平成27年4月1日 ▶ 平成27年5月29日

商品概要
対象商品 スーパー定期貯金(単利型)
対象者 個人の方に限ります。
期間 1年(自動継続扱い)
※詳しくは窓口までお問い合わせください。
※募集総額:250億円(取扱期間中であっても、東京都のJA全体で募集総額に達した際には、お取扱いを終了させていただく場合がございます。)

預入方法 一括預入・証書式または通帳式
預入金額 10万円以上(1円単位)
中途解約 中途解約については、所定の解約利率が適用されます。

JAバンク東京

おもいやり定期貯金

取扱期間 平成27年9月1日(火) ▶ 平成27年10月30日(金)

お預入れいただいた額の0.03%相当額を福祉等地域社会への貢献を目的として取扱 J A の地元自治体等へ寄付いたします。
お客様の負担はございません。

店頭表示金利 **プラス年0.1%** 上乗せいたします。

商品概要
対象商品 スーパー定期貯金(単利型)
対象者 個人の方に限ります。
期間 1年(自動継続扱い)
※詳しくは窓口までお問い合わせください。
※募集総額:250億円(取扱期間中であっても、東京都のJA全体で募集総額に達した際には、お取扱いを終了させていただく場合がございます。)

預入方法 一括預入・証書式または通帳式
預入金額 10万円以上(1円単位)
中途解約 中途解約については、所定の解約利率が適用されます。

JAバンク東京

以上